

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

与那国町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

沖縄県八重山郡与那国町

3 地域再生計画の区域

沖縄県八重山郡与那国町の全域

4 地域再生計画の目標

本町は、北緯 24 度 27 分、東経 123 度 00 分に位置し、沖縄本島から南西へ 509 km、石垣島から南西へ 127 km 離れているが、台湾まで約 111km と、沖縄本島よりも近く、黒潮本流の中に鎮座する日本最西端の国境の島である。東西 12km、南北 4 km、面積は 28.96 km² と東西に細長く、周囲 27.49 km の海岸線は急峻な断崖が多く深海に面する。与那国町の人口は、令和 7 年住民基本台帳で 1,689 人、世帯数は 1,028 世帯となっている。自衛隊の駐屯が開始された後、平成 29 年以降はそれまでの減少傾向からいったん増加しているが、人口は減少が続いている。

年齢 3 区分別の人口動態をみると、平成 22 年には、年少人口（0～14 歳）と老年人口（65 歳以上）が入れ替わり、少子高齢化の進行が伺える状況となった。生産年齢人口（15～64 歳）は平成 7 年までは減少傾向に転じたが、その後、平成 12 年以降は、1000 人を超える水準で推移している。

自衛隊の駐屯が開始された時期を除き、他の地域への移動する流出人口が流入人口を上回る社会減が継続している。一方、出生数と死亡数の差分である自然増減数については、平成 22 年までは自然増の年もみられたが、その後継続して自然減となっており、近年はその数が増える傾向にある。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、町民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り、活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

- 基本目標 1 【生活】 伝統を受け継ぎ多様な暮らしのある与那国
- 基本目標 2 【医療・福祉】 生きがいと笑顔のある健康な与那国
- 基本目標 3 【産業】 豊かな地域資源を活かした活気のある与那国
- 基本目標 4 【教育】 学びとスポーツが盛んな共に学ぶ与那国
- 基本目標 5 【防災】 災害対策の取組強化で安全・安心な与那国
- 基本目標 6 【環境】 持続可能な美しい与那国
- 基本目標 7 【行財政】 自律し共に助け合う与那国

【数値目標】

5-2の ①に掲げる事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和11年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	移住定住支援金の創設	未導入	導入し、年間 2件以上の利用	基本目標 1
イ	合計特殊出生率(年度)	1.73 (令和4年) (沖縄県平均1.70)	1.75	基本目標 2
	町内の特定健診受診率	57.4% (令和6年) (沖縄県平	60.0%	

		均35.9%)		
イ	#7119の認知率向上	令和8年4月導入	認知度80%	基本計画2
ウ	人口	1,694名 (令和7年 数値)	人口1,600名 の維持	基本計画3
	入域観光客数	45,971名 (令和7年実 績)	50,000名以上	
エ	学力到達度調査における 平均正答率	概ね沖縄平 均値	沖縄平均値 以上の維持	基本計画4
オ	消防団員の確保	19名(令和 7年度数値)	24名(1集 落8名以上)	基本計画5
	「国民保護計画」に基づ いた避難実施要領パター ンの作成及び改定・訓練	国民保護計 画策定	改訂版を周知 、全戸配布	
カ	町民一人当たりのゴミの 減量・リサイクルの推進	県平均を超 える排出量	県平均水準	基本計画6
キ	行政機能の整備に係る庁 舎の建設	1庁舎	1庁舎	基本計画7

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する

特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

与那国町まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 【生活】 伝統を受け継ぎ多様な暮らしのある与那国創生事業
- イ 【医療・福祉】 生きがいと笑顔のある健康な与那国創生事業
- ウ 【産業】 豊かな地域資源を活かした活気のある与那国創生事業
- エ 【教育】 学びとスポーツが盛んな共に学ぶ与那国創生事業
- オ 【防災】 災害対策の取組強化で安全・安心な与那国創生事業
- カ 【環境】 持続可能な美しい与那国創生事業
- キ 【行財政】 自律し共に助け合う与那国創生事業

② 事業の内容

ア 【生活】 伝統を受け継ぎ多様な暮らしのある与那国事業

交流関係人口を増やし、多くの方が積極的に島の暮らしに参画し、伝統を尊重することを目的とする事業。

【具体的な事業】

- ・ 住環境の確保、土地活用に関する事業
- ・ 定着支援に関する事業
- ・ 島外との関係強化、財源確保に関する事業 等

イ 【医療・福祉】 生きがいと笑顔のある健康な与那国事業

医療の中心となる診療所の充実化と離島ならではの地域医療サービスの充実化を推進するとともに、誰もが安心して暮らせる豊かな人間関係と文化を守り育てる事業。

【具体的な事業】

- ・ 子育て・地域福祉・医療に関する事業 等

ウ 【産業】 豊かな地域資源を活かした活気のある与那国事業

U・Iターン者や島外からの移住者も含めて人材の確保・育成を図り、民間の活力も積極的に活用しながら人口減少を緩和する。農業・商工業・観光、サービス業・産業等の担い手確保と育成を図り、持続的な産業構

造を実現する事業。

【具体的な事業】

- ・移住者や若者、新規担い手の就業サポートに関する事業
- ・農林・水産・商工業の育成・支援事業
- ・文化財の活用や地域社会・観光業のDX化事業 等

エ 【教育】 学びとスポーツが盛んな共に学ぶ与那国事業

子どもがより広い視野で学べる機会と様々なスポーツ活動を活性化する。
若い世代の将来の就業の選択肢を広げ、スポーツ活動等で健康の増進、
町民同士の積極的な交流を図る事業。

【具体的な事業】

- ・自然環境や景観の保全事業
- ・ヨナグニウマや動植物の保護・活用に関する事業
- ・地域文化・学びの継承に関する事業
- ・若者サポート窓口や小中学校生の愛着醸成に関する事業 等

オ 【防災】 災害対策の取組強化で安全・安心な与那国事業

気候変動に伴い甚大化する豪雨や台風・高潮等の災害対策として、防災
体制の強化、発災時の住民への連絡体制の強化、災害時の空海輸送や安
全な漁業活動も整備を図る。

【具体的な事業】

- ・防災、減災に関する事業 等

カ 【環境】 持続可能な美しい与那国事業

地域の資源、歴史・文化資源を残していくために、地球温暖化対策、伝
統的な集落景観の保全を進め、また、町民自らが農地・山林・里山・海
洋の生態系を知り、町とともに維持・管理を行うことを目的とする事業。

【具体的な事業】

- ・与那国島固有の動植物の保護、自然景観の保全・再生事業
- ・「与那国町地球温暖化対策実行計画」に基づく温暖化対策事業

- ・集落など文化的景観の保存・整備に関する事業
- ・上水道・集落排水などの整備改善事業
- ・暮らしを支える生活基盤の充実にに関する事業 等

キ **【行財政】自律し共に助け合う与那国事業**

集落の活性化を図るため、自治公民館を中心とした住民自治の機能強化を進める。島の活性化を先導する人材の発掘・育成を進め、行政、町民、民間事業者が協働してまちづくりを推進する事業。

【具体的な事業】

- ・住民自治の推進に関する事業
- ・地域コミュニティ施設整備事業
- ・健全な行財政運営に関する事業
- ・公共・公益サービスの充実化(町役場建替え等)事業 等

※なお、詳細は与那国町まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③ **事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））**

4の【数値目標】に同じ。

④ **寄附の金額の目安**

500,000 千円（2026 年度～2030 年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（P D C A サイクル）**

毎年度 7 月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式 WEB サイト上で公表する。

⑥ **事業実施期間**

地域再生計画の認定の日から 2031 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2031 年 3 月 31 日まで